



[本校の概要]

本校は平成15年度に河瀬高等学校に併設された県立の中学校です。今年3月、第15期生が河瀬高等学校に進学し、第12期生が河瀬高等学校を卒業しました。

本校の校訓である「志成」の言葉どおり、生徒が希望する進路を実現できる確かな学力とたくましさを育てる「魅力と活力ある進学校」として、未来社会に貢献できる人材育成を目指しています。JR河瀬駅から徒歩8分という交通の便の良い場所にあるので、生徒は県内各地から通学しています。

[教育目標]

知・徳・体の質和がどれ、「志成の精神」を身につけ、地域に根差し、国際社会に生きる生徒の育成を目指す。

I. つながりが夢を広げ、未来を拓きます。

基礎基本を確實に身につけさせ、個々の適性に見合った学力向上を図ります。

II. 地域や地球もキャンバスです。

体験学習を充実させ、一人ひとりが自主的・自律的に考え、行動する力を育てます。

III. ゆとりや交わりが豊かな心を育てます。

幅広い交流を通して、豊かな人間性を育み、社会の要請に応えられる人材を育成します。



特色ある教育の有機的統合



2022年 高等学校 創立40周年 中学校 創立20周年

滋賀県立河瀬中学校・高等学校

Shiga Prefectural Kawase Junior / Senior High School

2021年度 学校案内



学習

教科学習の充実

6年一貫教育の特徴を生かした教育課程のもと、基礎・基本の充実と応用力の養成を図ります。また、中・高の教員が協力して学習指導を行い、接続をスムーズにします。

- ▶ 英語・数学は全学年少人数学習指導
- ▶ 土曜日・日曜日を活用したサポート教室（自習教室）
- ▶ 長期休暇に補充学習や勉強会を実施
- ▶ 朝の小テストと放課後の補習を実施
- ▶ 週31時間の授業による授業時間確保
- ▶ 多くの最先端の研究に触れる事での学習の興味づけ
- ▶ 高校の学習内容を随所に取り入れた授業

情報教育の推進

自ら学ぶ意欲と社会の変化に対応できる力を身に付けるために、情報活用能力の育成を目標にコンピュータなどの情報ネットワークを活用し、コミュニケーションやプレゼンテーションを行う能力を育成します。

教育課程

中学校			高等学校					
	1年	2年	3年	1年		2年		3年
				全員	L系(文系)	S系(理系)	L系(文系)	S系(理系)
1				1				
2	国語	国語	国語	2	論理国語	論理国語	論理国語	論理国語
3				3				
4				4				
5				5	言語文化	古典研究	古典研究	古典研究
6	社会	社会	社会	6				
7				7	公共	地理総合	歴史総合	世界史探求 or 日本史探求
8				8				数学III
9				9	数学I		数学II	
10	数学	数学	数学	10		歴史総合	数学III	
11				11	数学II		日本史演習 or 世界史演習	数学C
12				12				数学演習S
13				13	数学A	数学B	公共探究	
14	理科	理科	理科	14		数学II		化学
15				15	化学基礎		物理基礎	
16	音楽	音楽	音楽	16				数学演習L
17	美術	美術	音楽	17	生物基礎	数学B	物理	化学演習
18				18				
19		保健体育	美術	19	体育	地学基礎	化学	化学 or 生物
20	保健体育			20				
21				21	保健	体育	体育	生物基礎演習
22	技術・家庭	技術・家庭	技術・家庭	22	芸術I			物理演習 or 生物演習
23				23		保健	保健	
24				24				体育
25	外国語	外国語	外国語	25	英語	英語	英語	体育
26				26	コミュニケーションI	コミュニケーションII	コミュニケーションII	
27				27				
28	道徳	道徳	道徳	28	論理・表現I	論理・表現II	論理・表現II	英語
29				29				コミュニケーションIII
30	総合	総合	総合	30	情報I	家庭基礎	家庭基礎	論理・表現III
31	学活	学活	学活	31				論理・表現III
				32	LHR	LHR	LHR	LHR
				33	総探	総探	総探	総探

ICT機器等を活用した教育の推進

本校では、ICT機器等を活用した教育を推進するため、平成29年度にすべての普通教室と特別教室に電子黒板機能付きプロジェクターとスクリーン、書画カメラを設置しました。これにより、視覚的な教材提示が行えるようになりました。動画や資料を見やすく提示することで、興味・関心を高めたり、フラッシュカードやワークシートをスクリーンに映し出し、学習の支援に役立てたりしています。また、デジタル教科書（教師用）を活用し、わかりやすく、学力が身に付く授業を実施しています。平成31年度からタブレット端末等を活用して、探究型の学習活動やプレゼンテーション、意見や考えを交流したりする活動に取り組んでいます。



ディベート

後期の「総合的な学習の時間」では、全学年が「ディベート」に取り組みます。論理的に考え、根拠を明らかにしてわかりやすく伝える力、臨機応変に対応する力、チームで協力してよりよい解を見つけ出す力など、今後に活きてくる様々な力を養います。



先取り学習

中高一貫教育校としての特色をより明確なものにするために、中学1年生から高校の学習内容も取り入れ、より深く幅広い授業を行っています。学んだことに対して興味・関心を持ち、自ら学ぶ態度を身に付けることができます。そのため、早い時期から大学進学等の目標を持って学習に取り組むことができます。



体験

中1 宿泊オリエンテーション

これから6年間を共に学ぶ仲間と協力することの大切さや、思いやりの心を育てていきます。お互いの交流を深めながら、新しい可能性を探し求めていきます。ここから「志成の精神」が芽生えてきます。



スタートで味わった充実感

河瀬中学校2年生
三木 智仁（日栄小学校卒）

入学してすぐに一泊二日の宿泊オリエンテーションに行きます。僕はこの行事を通して、多くの大切なことを学びました。一つは全員の意見をまとめてベストのものを作り出すことの大切さです。僕は実行委員長としてレクリエーションの内容やスローガンを決めました。様々な意見がある中で、皆が喜ぶ視点を大切にして案を練りました。当日、仲間とともにやりきった時の達成感は非常に大きかったです。他には、失敗しそうになってしまってもあきらめずに続けることの大切さです。焼き杉や野外炊飯の体験では、日頃の生活で経験できないことにふれることができました。

この充実感をぜひ、味わってほしいです。僕は今後、困難にぶつかっても、この経験を生かして努力していきます。

中2 職場体験

5日間の職場体験を通して、視野を広げ、社会と総合的に関わる実践力を養います。勤労を通して、「生きる力」を育成し、望ましい勤労観・職業観を身に付けていきます。また、異世代間も含めた幅広いコミュニケーション能力も高めています。



「学ぶ」よりも「感じる」が大きかった職場体験

河瀬中学校3年生
池田 諒（能登川南小学校卒）

僕は、河瀬中学校のすぐ近くにある、みどり幼稚園で職場体験させていただきました。

「先生」の体験ということで、園児の皆さんができる時間には個人で、夕方になると班のメンバーや園の先生方と協力して、一緒に運動したり、掃除や飾りつけの作製などを行ったりしました。

職場体験を通して、自分が園児だったときには「ただ遊んでくれる人」「見守ってくれる人」と思っていた先生が、園児のいないところでたくさんの仕事をしていて、「先生」の一面だけしか理解していなかったことを知りました。どんなことに対しても、一面的な見方ではなく、多面的に見て理解することが大切だということを知りました。

このほかにも、様々なことを感じ、考えることができました。日常の生活で活かせることも多々ありました。これら学んだことを意識してこれからの中学校生活を送っていきたいと思います。

中3修学旅行

本校では、3年生の10月に関東方面への修学旅行を実施しています。横須賀市では、外国の方々と一緒にハンバーガーを作りながら国際交流をします。今まで学習してきた英語の力を思う存分發揮できる機会となります。神奈川県三浦市では、民泊をして地域の文化を体験します。

大学訪問も行います。まず東京大学を訪問し、現役学生を講師とするゼミを体験します。昨年は「飲料マーケティング」というテーマで、どの飲料水が売れるかを、データ分析しながら話し合いました。その後、班別自主研修を行い、都内の大学を1校訪問して校舎見学や大学の説明を受けます。

また、東京ディズニーリゾートにも行き、とても楽しいひとときを過ごすことができます。



修学旅行について

河瀬高等学校1年生

立田 慎之佑 (野洲小学校卒)

修学旅行では、東京大学で行われる大学体験プログラムや猿島での国際交流プログラム、民泊等を体験しました。その中でも、国際交流プログラムが特に印象に残っています。ネイティブの方と一緒に海岸でハンバーガーを作って食べたり、猿島を散策したりしました。今までネイティブの方と話をしたことが無かったので、うまく英語が伝わるか不安でしたが、何とか自分の意思が相手に伝わったときはとても嬉しかったです。自分にとって自信を持てる素晴らしい体験になりました。実行委員としても修学旅行を成功させるために多くのことを学び体験することができました。今回学んだことや体験したことを見後ろの生活に生かしていきたいです。



大切なことを学んだ修学旅行

河瀬高等学校1年生

坂井 花乃 (金城小学校卒)

私が修学旅行を通して学んだことは沢山ありますが、特に大切だと思ったのは「多くの視点を持って物事を考えること」と「仲間と協力すること」の二つです。

自主研修での大学訪問・東京散策の際にどうすれば早く目的地に到着することができるのか考えました。その時、一人で考えても見つけられなかった最短のルートを私は違う調べ方で同じ班の仲間が発見しました。

このことから、私は様々な見方で物事を考えること、仲間と協力することが大切だと考えました。また、それらは人の意見を尊重し、さらに良い意見を導き出すことや、互いに助け合い仲間と協力することに繋がると思いました。これはこれから社会を生きていくのにとても重要なことだと思います。

修学旅行を通してこれから生きていく上で大切なことを学ぶことができました。今回学んだことを忘れずにこれから生活を送っていきたいと思います。

アカデミックプログラム（中学校）

本校では、県内外の大学や研究機関における最先端の研究に触れ、幅広い分野の学術内容に興味・関心を広げることを目指すアカデミックプログラムを実施しています。様々な分野の講師から最先端の学術・研究成果についての講義を聞いたり、実習を行ったりすることを通じ、将来に向けて夢と目標を持ち続けながら、今現在の学習の必要性を知り、自ら学ぶ姿勢を育てます。



令和2年度 アカデミックプログラム実施内容(予定)

1年

- ◆名古屋高等裁判所にて模擬裁判体験と傍聴、豊田工業大学にて実験・実習体験
- ◆愛知学院大学から講師を招き、言語の意味やコミュニケーションのメカニズムを探る
- ◆琵琶湖博物館にてプランクトンの採集・観察、館内見学

2年

- ◆関西方面での宿泊研修
一日目 大阪イングリッシュビレッジでの異文化体験
- 二日目 明石海峡大橋でのブリッジワールド体験・明石天文科学館で子午線や天文について学ぶ
- ◆長浜バイオ大学での解剖実習と大学講義の受講体験
- ◆滋賀大学から講師を招き、数学の面白さ、生活の中の数学を学ぶ
- ◆滋賀大学から講師を招き、ビッグデータの解析による社会の問題を解決する手法を学ぶ

3年

- ◆京都大学にて、学生ガイドによるキャンバストークツアーへの参加
- ◆滋賀大学から講師を招き、太陽などの天文学を学ぶ
- ◆滋賀県立大学にて、各学部の講義体験
- ◆修学旅行で東京大学の学生とのゼミ体験座談会、東京大学＆都内大学訪問

全学年

- ◆数学サイエンスライターの健本聰氏を招き、数学の楽しさや面白さを体験するワークショップ



体験することの大切さ

河瀬中学校3年生
ロイ将人（城東小学校卒）

アカデミックプログラムでは、「体験することの大切さ」を知ることができます。校内や校外で幅広く様々な貴重な体験をすることで、僕の視野は大きく広がりました。2年の宿泊研修で行った大阪イングリッシュビレッジでは、日ごろ体験できないネイティブスピーカーとの会話を楽しむことができ、英語への関心をより深めることができました。明石海峡大橋では、橋に詰め込まれた技術を実際に目にし、安全性を保つための人々の努力や工夫は、教科書だけでは決して知ることができないと感じました。アカデミックプログラムでの体験は、僕の好奇心を高め、夢や目標を膨らませてくれ、自分の将来について自ら考えるきっかけとなりました。

国際理解教育

本校では、次世代の国際社会で活躍できるグローバル人材育成を目指し、オーストラリアへの海外短期派遣研修を実施しています。現地の高校との国際交流や異文化理解体験、語学・文化研修などを通じて、国際感覚を磨き、視野を広げる取り組みを実施しています。



関西宿泊研修

県立河瀬中学校では、2年生でアカデミックプログラムの一環として、関西宿泊研修を1泊2日で実施します。

昨年度は①大阪イングリッシュビレッジで実践的に英語を用いる機会を経験することを通じて、コミュニケーション能力の取得を目指す ②明石海峡大橋見学ツアーに参加し、日本の建築技術の高さを実感する ③明石天文科学館で地理や天文学への関心を高める ④震災講話を聞き、災害に対する備えや、自助・共助・公助の考え方について理解を深める を目的に研修を行いました。

とりわけ、「大阪イングリッシュビレッジ」ではネイティブスピーカーを相手に30分×5レッスン、みっちり英語演習の充実した研修が、また「明石海峡大橋見学ツアー」では、一般には立ち入れない場所にも入れ、関係者しか通れない通路を使って主塔の上まで行くことができました。



このように、日頃の学習とは一味違った、貴重な体験学習ができる中高一貫教育校ならではの研修を行っています。



全てが 忘れられないものに

河瀬高等学校1年生
田中 朝陽（金田小学校卒）

河瀬には、中学校から参加できる海外短期研修制度があります。僕は、この学校に入学する前からこの研修に興味がありました。オーストラリアは、実際にに行く前の説明会の時からある程度知っているつもりでした。しかし、いざ行ってみると予想外の出来事ばかりでした。特に学校では日本と違い、人によって勉強している科目が違い、教科によっては学年関係なく授業しているところもありました。その授業に参加し、学んだことは、自分の中でとても特別なものになりました。そして学んだあとはホストファミリーの家のホームステイ。正直最初は全く会話が唔合はず、このまましゃべらずに終わってしまうかと思っていました。ここで頼りになったのが一緒にホームステイをしている仲間の存在です。この研修では2人で1つの家にお世話になるので、2人で相談しながら少しずつホストファミリーと話せるようになり、最終的には、本当の家族のように仲良くなりました。僕はこの研修を通して絶対日本では体験できない時間を過ごすことが出来ました。今は、この体験を少しでも活かせるように頑張っています。皆さんも、こんな魅力いっぱいの海外短期派遣研修に参加してみませんか。

学校行事

● 河瀬中学校の一年（主な学校行事）

※毎2年度は未実施のものもあります。

4月 入学式、1学期始業式、宿題考査、宿泊オリエンテーション（1年）、全国学力調査（3年）

5月 アカデミックプログラム（全学年）、授業参観・親子講演会・部活動説明会、春季総体・吹奏楽祭、中間考査

6月 学園祭（体育祭・文化祭）

7月 期末考査、保護者会、1学期終業式、夏季総体、勉強会（3年）、補習（1・2年）

8月 海外短期派遣研修（希望者）、彦根市総体、2学期始業式、宿題考査

9月 職場体験（2年）、学力推移調査
アカデミックプログラム（全学年）

10月 アカデミックプログラム（全学年）、中間考査、修学旅行（3年）、秋季総体

11月 アカデミックプログラム（全学年）、ボランティア花植

12月 アカデミックプログラム（2年）、GTEC、期末考査、保護者会、2学期終業式

1月 3学期始業式、宿題考査、百人一首大会、学力推移調査、アカデミックプログラム（全学年）

2月 学年末考査、学習発表会（全学年）
アカデミックプログラム（全学年）

3月 球技大会、修了式、卒業式



● 河瀬中学校・高等学校の一日

朝の会（朝読書）	8:35 ~ 8:50
第1限	8:55 ~ 9:45
第2限	9:55 ~ 10:45
第3限	10:55 ~ 11:45
第4限	11:55 ~ 12:45
昼 食	12:45 ~ 13:05
昼休み	13:05 ~ 13:25
第5限	13:30 ~ 14:20
第6限	14:30 ~ 15:20
帰りの会	15:25 ~ 15:40
清 掃	15:40 ~ 15:50
部活動	— 下校時刻

- 木曜日に、7限授業があります。
- 下校時刻は、季節により変動します。
- 2学期からは、5限が5分早く始まります。
- 中学2年生以上は朝読書にかえて朝テストを週3回実施します。
- 中学1年生も2学期から小テストを行います。

学園祭（体育祭・文化祭）

中学生と高校生が協力し合って、多彩な生徒会行事を運営していきます。幅広い生徒間交流を通して豊かな人間性をはぐくみ、思いやりの心や協調性を育てていきます。中学生と高校生がお互いに競い合い、無限の可能性を引き出し、磨き合っています。体育祭では、中学生と高校生が一緒に走るなど、中高一貫教育校ならではの光景が見られます。



仲間と乗り越えた壁



河瀬高等学校1年生
田川 未和（河瀬小学校卒）

体育祭では、「CHU演」という中学生限定の種目があります。私は三年生のときに団長をさせてもらいました。中学校の三年間、毎年「CHU演」に参加してきて大変さは分かっているつもりだったけれど、想像以上に大変で、心が折れそうになったときもありました。それでも、メンバーのみんなが支えてくれて、やり遂げることができました。最後に私の胸に残った思いは「このメンバーでできてよかった」でした。きっと一人では超えられなかつた壁が沢山ありました。ずっと信じてついてきてくれたメンバーには本当に感謝しています。「CHU演」は仲間の大切さに改めて気づけ、壁を乗り越える喜びを味わえる素敵な種目です。ぜひ参加してみてください。

仲間と一つのものを 目指すということ



河瀬高等学校1年
安子 裕史（南笠東小学校卒）

自分たちで構成と演出を考えたミュージックパフォーマンス。僕はこれを通して、仲間と協力し、一つのものを作り上げるということの大切さを学びました。これは新しい取組で、前例のない中、話し合いと試行錯誤を重ねてやつの思いで完成しました。そして本番を迎えるました。本番が成功したときの安心感。その後湧いてきた達成感や喜びは計り知れないものでした。一人で努力することは簡単なことかもしれません。みんなで一つのものに向かって努力することは大変ですが、そのすばらしさに気づくよい機会となりました。僕は、河瀬中での貴重な体験を通して学んだことをすべて、将来の糧にしていきたいです。

合唱の取り組みで 得たこと



河瀬中学校3年生
重田 楓佳（島小学校卒）

文化祭では1・2年生が合唱コンクールに取り組みます。私は2年ともピアノの担当をしました。難しい曲に苦戦しているパートもありました。そのため、パート内でまとまらず、全体でも当たり前のことがまとまらない日が続いていました。しかし、負けず嫌いなクラスということもあります。他のクラスに負けたくない、素晴らしい合唱を作りたいという思いがみんなを一つにまとめました。それまでバラバラだったクラスが初めて一つになった感じがしました。本番では、今までで一番の合唱だったと思います。その時の記憶は今でも鮮明に覚えています。この経験を通して私は上手くいかないことが多いけれど、それでも諦めずに目標に向かっていけば必ず良い結果が見えるんだと感じました。

部活動

中学生活をより楽しく充実したものにする一つに部活動があります。部活動は、平日の放課後や休日に、顧問の先生の指導のもと、部長を中心に生徒が自主的に活動するものです。この活動を通して、自主的・実践的な態度を育成し、集団活動における社会性を身につけていきます。中高6年間継続しての活動を基本としており、異学年生徒との交流を通して豊かな人間性を育てていきます。

現在活動している部活動

- 運動部
- 陸上競技*
 - 卓球*
 - 剣道*
 - 軟式野球
 - 女子バスケットボール
 - 女子バレー ポール
- (*は中高合同)

- 文化部
- 吹奏楽
 - 美術
 - 科学
 - 書道
 - 写真
 - 放送
 - 文芸
 - 茶華道
 - E.S.S.
 - ホームメイキング
- (全て中高合同)



感謝

河瀬中学校3年生
河瀬 健吾(長浜北小学校卒)

僕は、軟式野球部の主将をしています。河瀬中野球部は、「凡事徹底」をチーム方針に掲げ、県大会出場を目指し、日々練習を重ね励んでいます。野球経験者が少ないチームだからこそ、学年の枠を超えて協力し、高いモチベーションが維持できるようチーム一丸となって取り組んでいます。一生懸命にやってきた練習の成果が発揮された時や、試合に勝利した時の喜びは別格です。

技術面でも精神面でも、たくさんのこととを部活動を通じて学びましたが、大事なことは何事も一人ではできないということです。それは、指導者や仲間、保護者の支えがあるからこそ、野球ができるということです。

これからも部活動ができる環境に感謝をしながら、仲間と共に頑張ります。



部活動の部長として

河瀬中学校3年生
林 咲耶(稻枝東小学校卒)

私はホームメイキング部の部長をしています。週3回程度ですが高校生の先輩方と共に活動しています。他の部活動と兼部している部員もあり、柔軟な体制で楽しく活動できる部です。中高同じグループで活動し協力して行っています。

ホームメイキング部では、惣菜やデザートなど自分たちでメニューを決めて調理しています。これまでではレシピを探し作ることがメインでしたが、オリジナルレシピなどを自分たちで作り出していける部活動にしていきたいと考えています。意見を出し合い、今までとは少し違った新しい部活動に出来るよう、部長として頑張って行きたいと思います。

進路

河瀬中学校では特定の分野に偏ることなく、系統的・継続的に幅広く学習し、自己実現に向けて、力をつけていきます。また、アカデミックプログラムや進路学習をとおして、様々な学問や職業について知り、視野を広げ、早くから高校卒業後の進路や自らの将来像について考える機会を用意しています。

河瀬高校卒業生の主な合格状況（5年間）

卒業年度 学校名	H27年度 (H28.3卒)	H28年度 (H29.3卒)	H29年度 (H30.3卒)	H30年度 (H31.3卒)	H31年度 (H32.3卒)
北海道			1		1
北海道新道					
東京外國語					1
東京藝術					1
お茶の水					1
横浜国大					1
薬山	1		1		
信州			1	1	1
信州	1				
岐阜	3		1	1	1
静岡			1		
愛知教育					1
名古屋					1
名古屋工業	2		1		
三重			1		
滋賀	9	3	6	3	4
滋賀県立		1	1	1	
京都			2		
京都教育	1				
京都工芸高等		1			
大阪			1	1	
大阪教育			1		
神戸		1	2	1	4
奈良					
鳥取	2		2		
岡山	1		1		1
広島					3
山口			1	1	
九州					
大分					
埼玉県立					1
首都大学東京					1
新潟県立					
新潟県立			1		
新潟市立看護					
福井県立					
静岡文化芸術					
愛知県立	1				1
名古屋市立		1			
滋賀県立	9	14	13	10	11
奈良市立芸術					
奈良市立		1			
福知山公立			2		
大阪府立			1	1	
大阪府立					
神戸市立外國語		1			
公立鳥取高等				1	
富山市立	1		1		1
石川市立					
愛媛西摩改南					
高知県立			1	1	
その他	2	2	1	3	2
國公立大学合計	35	29	46	39	40
青山学院					
立教					1
明治				2	
日本	2	1	1	1	2
東京農業			3		2
早稲田	1			5	
筑波大学	12	7	4	3	3
神奈川県立	5	6	1	11	2
駒澤女子	7	5	1	2	2
名城	3	1	4		
長崎バイオ	5	29	25	7	27
大谷	16	22	12	27	9
京都外國語	5	6	6	4	9
京都産業	18	26	35	19	16
京都女子	5	8	9	18	2
京都地	59	92	79	55	51
京都蘭科	3		1		
京都文理	5	13	5	2	9
同志社	8	7	6	7	10
同志社女子	3	7	2	2	3
群魯	27	30	21	29	19
立命館	36	35	22	17	42
龍谷	65	100	50	46	35
白百合女子	2	2	2	3	4
大同経済					4
大同工業	5	2	2	1	9
関西	2	4	2	5	9
関西外國語	5	6	10	3	3
近畿	16	11	14	3	5
関西	9	1			7
関西学院				1	8
その他	15	130	163	170	162
私立大学合計	402	462	565	444	456

合格までの道のり



神戸大学
農学部 生命機能学科
田中 愛菜（河瀬中学校卒）

私は三年生になる春休みから受験勉強を始めました。学校で手帳が配られたので、手帳に一週間ですること、一日ですることを明確に書き留めました。さらに携帯のアプリを使って勉強時間の記録をしました。これらはがんばる自分への大きな自信になりました。

また、二次試験の対策では、先生方のサポートが大きかったです。丁寧な添削指導のおかげで、傾向が大きく変わった本番の問題にも冷静に取り組むことができました。

先生方や友人、家族の支えがあつて私は真剣に勉強に打ち込み、ずっと憧れだった志望校に合格できました。皆さんも受験勉強を終えた時に、後悔のないような高校生活を送ってください。そして、支えてくれる周りの人への感謝を忘れずに高校生活を楽しんでください。

中高一貫校で学んで



広島大学
薬学部 薬科学科
木野 靖揮（河瀬中学校卒）

河瀬中学校では高校生と共に活動する機会を通して精神面で大きな成長を得ることができます。学園祭などでは高校生主導の元で活動するため、中学の枠を超えた大規模な催しを体験することができます。また中高合同の部活動では自分たちより大人な高校生の力を借りて、中学生だけでは出来ないようなことに挑戦したり、経験したりすることができます。

中学生の次のステージの高校生を間近で見ることにより、中学生の殻に縛ることなく、大学進学や社会進出を見据えたより広い視野を持って毎日を過ごすことができます。高校生との交流や河瀬中学校独白のアカデミックプログラムで獲得した広い視野があれば、自分の将来にはより多くの選択肢があることを知ることができます。

河瀬中高での経験は人としての大きな成長を与えてくれます。皆さんの中学生生活が実り多きものになるよう応援しています。

令和2年度 学校説明会案内

日 時：令和2年9月26日(土)午前

場 所：滋賀県立河瀬中学校

内 容：本校の特色の説明、入試について、生徒による学校生活の紹介・学習発表・校舎見学など

*諸般の事情により、変更することもありますので、詳細については後日、本校ホームページに掲載される文書をご確認ください。

滋賀県立河瀬中学校・高等学校

〒522-0223 滋賀県彦根市川瀬馬場町 975

TEL : 0749-25-2200

FAX : 0749-28-2935

URL : <http://www.kawase-h.shiga-ed.jp/>



このパンフレットは再生紙を使用しています。